

## 平成27年第3回白石町議会定例会会議録

会議月日 平成27年9月18日（第11日目）  
場 所 白石町役場議場  
開 会 午前9時30分

1. 出席議員は次のとおりである。

|     |       |     |       |
|-----|-------|-----|-------|
| 1番  | 川崎一平  | 11番 | 井崎好信  |
| 2番  | 前田弘次郎 | 12番 | 大串弘昭  |
| 3番  | 溝口誠   | 13番 | 内野さよ子 |
| 4番  | 大串武次  | 14番 | 西山清則  |
| 5番  | 吉岡英允  | 15番 | 岩永英毅  |
| 7番  | 草場祥則  | 16番 | 溝上良夫  |
| 8番  | 片渕栄二郎 | 17番 | 久原房義  |
| 9番  | 久原久男  | 18番 | 白武悟   |
| 10番 | 秀島和善  |     |       |

2. 欠席議員は次のとおりである。

6番 片渕 彰

3. 地方自治法第121条の規定により説明のため出席した者は次のとおりである。

|        |      |           |        |
|--------|------|-----------|--------|
| 町 長    | 田島健一 | 副町長       | 百武和義   |
| 教育長    | 江口武好 | 総務課長      | 本山隆也   |
| 企画財政課長 | 片渕克也 | 税務課長      | 吉原拓海   |
| 住民課長   | 渕上隆文 | 保健福祉課長    | 井崎直樹   |
| 長寿社会課長 | 片渕敏久 | 生活環境課長    | 門田藤信   |
| 水道課長   | 山口弘法 | 下水道課長     | 堤正久    |
| 産業課長   | 鶴崎俊昭 | 6次産業専門監   | 矢川又弘   |
| 農村整備課長 | 大串靖弘 | 建設課長      | 荒木安雄   |
| 会計管理者  | 小池武敏 | 学校教育課長    | 小川豊年   |
| 生涯学習課長 | 松尾裕哉 | 農業委員会事務局長 | 一ノ瀬美佐子 |

4. 議会事務のため出席した事務局職員は次のとおりである。

議会事務局長 吉岡正博  
議事係長 久原雅紀  
議事係書記 香月良郎

5. 会議録署名議員の指名 会議録署名議員に次の2人を指名した。

10番 秀島和善 11番 井崎好信

6. 本日の議事日程は次のとおりである。

日程第1 会議録署名議員の指名

日程第2 議案第42号 平成26年度白石町一般会計歳入歳出決算の認定について  
(討論・採決)

日程第3 議案第53号 平成27年度白石町一般会計補正予算(第3号)  
(討論・採決)

日程第4 常任委員会の閉会中における所管事務調査

---

### 9時30分 開議

○白武 悟議長

おはようございます。

これより本日の会議を開きます。

#### 日程第1

○白武 悟議長

日程第1、会議録署名議員の指名をします。

会議規則第119条の規定により、本日の会議録署名議員として、秀島和善議員、井崎好信議員の両名を指名します。

#### 日程第2

○白武 悟議長

日程第2、議案第42号「平成26年度白石町一般会計歳入歳出決算の認定について」を議題とします。

本案は、質疑が終了しておりますので、討論から入ります。討論ありませんか。

○秀島和善議員

私は、議案第42号「平成26年度白石町一般会計歳入歳出決算の認定について」反対の立場で討論をさせていただきます。

本町の農家また商売をする町民、高齢者また子育て真っ最中の若い方たちは、まだまだどん底の経済から、生活から脱し切れず、毎日医療、雇用、生活、子育て、農業運営などに大きな不安を抱えて生活しています。このような実態にあるからこそ、暮らしと福祉と産業の守り手としての行政の仕事は、今こそ全力を挙げて一人の町民も路頭に迷わさないという決意で臨むべきです。

以下、8点の決算にはどうしても賛成しかねますので、田島町長は町民の暮らしと生命の保全を命がけで守る責任から、今後の予算の中で配慮することを求めるものです。

まず第1に、高い国保税を引き下げるために国民健康保険特別会計に思い切った繰

り入れを行い、1世帯年間1万円の引き下げを実行すべきです。

第2に、後期高齢者医療制度への負担金は町民の願いと逆行しています。財界が喜ぶような医療制度ではなく、真に町民のためになる医療であり、老後が安心できる医療制度が必要です。一日も早く制度を廃止して、もとの老人医療制度へ戻すべきです。

第3に、障害者自立支援法関連予算について反対であります。新体系に移行すると言っていますが、法律上の応益負担と日割り補助については廃止をしていくことが必要です。

第4に、同和事業や同和教育などを特別視することにつながる予算は廃止すべきです。全国でも部落解放同盟の不法事件などは多々発生しており、また全国各地での職員の不正や暴力団との癒着問題、現在も確認会や糾弾会の方針は堅持しています。

第5に、新幹線西九州ルート事業の推進を図る事業費と謝礼金とも言える県補助金は不要です。佐賀県民の約7割弱が長崎新幹線は無駄と言っている中、何ゆえ町民、県民の血税である約3,000億円近い予算を使う必要があるのでしょうか。そのような県民の意向と逆行することに税金は使わずに、県として一日も早く子供の医療費の無料化を小学校6年生まで実現することが重要です。

第6に、高い水道料金を引き下げるために、思い切って水道特別会計に繰り入れを増額するべきです。

第7に、新エネルギー計画の具体化のためにも、太陽光発電システムの導入促進のための補助金は今後も必要です。

最後に、第8として、子供の医療費無料化を高校卒業するまで拡充すること。700万円の予算で実現することができます。

生きる権利は町民にあり、守る義務は国と県と町にあるのです。現在政府は、年金引き下げや支給年齢を68歳にする考え、その上消費税率を8%から10%へ引き上げる計画です。国が町民の命と暮らしを守らないのであれば、最後のとりでとして白石町が体を張っても町民の暮らしと命と福祉を守るべきではありませんか。議員各位の御理解と御賛同をお願いして、反対討論とさせていただきます。

## ○白武 悟議長

ほかに討論ありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

これで討論を終わります。

これより採決をします。

本案は「平成26年度白石町一般会計歳入歳出決算の認定」です。本案を認定することに賛成の方は起立願います。

[賛成者起立]

起立多数です。よって、議案第42号は認定することに決定しました。

## 日程第3

## ○白武 悟議長

日程第3、議案第53号「平成27年度白石町一般会計補正予算(第3号)」を議題と

します。

本案は、質疑が終了しておりますので、討論から入ります。討論ありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

討論なしと認めます。

これより議案第53号「平成27年度白石町一般会計補正予算(第3号)」について採決をします。本案に賛成の方は起立願います。

〔賛成者起立〕

起立全員です。よって、議案第53号は原案のとおり可決されました。

#### 日程第4

##### ○白武 悟議長

日程第4、常任委員会の閉会中における所管事務調査を議題とします。

会議規則第72条の規定によりお手元に配付しておりますとおり、各常任委員長から閉会中の継続調査について申し出がっております。本件について各常任委員長から報告を願います。

##### ○久原房義総務常任委員長

総務常任委員会の閉会中の継続調査の申し出をいたします。

総務常任委員会につきましては、まず事件として突発的かつ緊急を有する問題が生じた場合に、その問題について調査を実施をいたします。

なお、期間につきましては、次期議会の定例会開会の前日まででございます。

以上でございます。よろしくお願いいたします。

##### ○内野さよ子文教厚生常任委員長

失礼します。閉会中の継続調査の申出書。

本委員会は、所管事務のうち下記の事件について閉会中の継続調査を要するものと決定をいたしましたので、会議規則第72条の規定により申し出をしたいと思います。

事件、先進地視察ということで、下記の3地域について訪問したいと思っています。

1、地域包括ケアシステムの取り組みについて、2番目に医療費適正化に向けた取り組みについて、3点目に循環型社会の構築への取り組みについてということで、期間につきましては11月10日から12日ということで、10日に岡山県総社市、11日に広島県呉市、12日に山口県宇部市へ行って研究調査をしたいと思っております。よろしくお願いいたします。

##### ○大串弘昭産業建設常任委員長

産業建設常任委員会からの閉会中の継続調査申し出を行います。

事件といたしましては、1番目に道の駅の建設までの経緯、運営状況について、2番目に臼杵市のアグリ企業学校について。これについては、農業塾の先進地と申しますか、お手本的なところでございますので、そういったところを研修したいと思っております。3番目に、大分県あるいは福岡県内の道の駅状況調査。

期間といたしまして、次期議会定例会開会の前日まで。1につきましては11月10日火曜日に広島県庄原市、2番目につきましては11月11日水曜日に大分県臼杵市、3番目につきましては11月12日木曜日に大分県、福岡県ということで予定をしております。よろしくお祈りいたします。

## ○白武 悟議長

お諮りします。

各委員長からの申し出を閉会中における所管事務調査とすることに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

異議なしと認めます。よって、各委員長からの申し出を閉会中における所管事務調査とすることに決定しました。

以上で本定例会に付された案件は全て終了しました。

会議を閉じます前に町長より挨拶があります。

## ○田島健一町長

おはようございます。平成27年9月定例議会の閉会に当たりまして一言御挨拶を申し上げます。

今議会は、9月8日から本日までの11日間、議員の皆様には提案いたしました「平成26年度白石町一般会計歳入歳出決算の認定」の議案など、17の議案に及ぶ議案審査、十分な審議をいただきました。全ての議案、原案どおり可決いただきましたこと、まづもってありがたく厚くお礼を申し上げます。今回の審議の過程におきましても、いろいろな御意見を賜りました。いただきました御意見につきましては、今後の町政執行にしっかりと反映させていく所存でございます。どうぞ今後とも御指導、御協力を賜りますようお願いを申し上げます。

今議会におきましても、土砂災害や津波災害に関しての御質問をいただいたところでございます。そのような中、今議会開会中にも大きな災害がございましたので、もし白石町であつたらということで、この席をおかりしてお話をさせていただきたいと思っております。

まずは、関東・東北水害で亡くなられた方の御冥福、被災された方へのお見舞いを申し上げます。そして、一日も早い復旧を願うものでございます。

近年の自然災害と申しますか、気象の変化はどうしたものか、全てが異常気象と呼ばれる現象ではないかと思うばかりでございます。特にことしは台風が多いように感じられ、調べてみましたら発生件数は昨日9月17日現在で台風20号まで発生をいたしております。過去30年の平均では、この時期まで16個程度でございます。25%の多さということであります。また、九州を含む本土への接近数や上陸数についても、それぞれ高い数値となっております。

白石町内に影響を与えた台風として、7月の9号、11号、12号そして8月の15号がありました。いずれも雨、降水量はさほど多くはありませんでしたけれども、風が強かったようでございます。そういったことから、七夕こしひかりを初め、稲作、レ

ンコンの生育に影響があったのではないかというふうに思われます。さらに、大豆の播種にも大きな影響を与え、今後の収穫、収量に不安を残すところでございます。

また、全国を見渡しての感想ですけど、昨年8月は広島で大きな土砂災害が発生いたしました。あのときの雨の降り方について、気象庁は、小さなエリア内に積乱雲が連続的に発生し、集中的に長時間降雨となるバックビルディング現象と表現されております。そして、今月北関東から東北にかけての豪雨につきましては、台風17号と18号に挟まれ、ちょっと広目のエリアの中に線状降水帯という、これまた積乱雲が連続して発生し、降雨となるものでございますけども、数日間で平年1カ月の雨量の2倍もあったという地区もあるようでございます。気象庁によれば、このような現象はどこでも発生するし、地球温暖化が進んでいる中であってはこの現象は多発していくでしょうというふうに予想されています。

私は、昨年の土砂災害を見て杵島山地山麓をダブらせ、対策を講じていくべきと思っておりましたし、今回の平地における河川堤防決壊による大規模な浸水被害を見て、白石町にあってもいつこのような事態になるかもしれないと考えさせられたところでございます。今後、土砂災害や洪水の対策について、議会の皆様また町民の皆様、さらに国や県とも一体となって議論、検討してまいりたいと思いますので、よろしくお願いいたします。今議会におきまして、全議案御承認いただきましたことに改めてお礼を申し上げ、御挨拶とさせていただきます。どうもありがとうございました。

#### ○白武 悟議長

これもちまして平成27年第3回白石町議会9月定例会を閉会します。

9時48分 閉会

---

上記、会議の経過を記載し、その相違ないことを証するため、地方自治法第123条第2項の規定によりここに署名する。

平成27年9月18日

白石町議会議長 白 武 悟

署 名 議 員 秀 島 和 善

署 名 議 員 井 崎 好 信

事 務 局 長 吉 岡 正 博